

厚木市子育て支援センターリニューアルに係る意見交換会

について

意見交換会の名称	厚木市子育て支援センターリニューアルに係る意見交換会	
開催日時	令和7年7月 15 日(火)午前 10 時から 11 時 03 分まで	
開催場所	あつぎ市民交流プラザ ミュージックルーム2	
参加者数	15 人	
担当課	こども家庭センター	
結果公開日	令和7年7月 25 日(金)	
会議の経過	1 開会 2 挨拶 3 厚木市子育て支援センターについて 4 意見交換 5 閉会	
	質問・意見の概要	市の考え方
1	利用年齢について3～5歳児に適応した遊びができる施設にしたいとのことだが、当初のコンセプトとして対象年齢を未就学児としていたにもかかわらず、3～5歳児の利用が少ない理由は把握しているか。	サロン室内に、3～5歳児が身体を使って遊ぶことができる遊具が不足していることが原因の一つであると考えられます。
2	アミューあつぎの建物自体の維持管理計画との整合性はとれているか。本庁舎は、耐震工事を数億円かけて実施したにも関わらず、新庁舎の建設に数百億もかけている。無駄のないように計画してもらいたい。	アミューあつぎの建物については、建築から約32年が経過しておりますが、厚木市公共施設個別施設計画に基づき、構造上の耐用年数(最大 80 年)を目標として、計画的な機能回復などの長寿命化改修を実施してまいります。

3	夏の暑さの中、公園で遊ぶことができない時にサロン室があるのはありがたい。 今のサロン室内には、体を使って遊ぶ遊具が少ないので、リニューアル後には、吹き抜け部分の空間を活かしながら、アスレチックの様な体を動かして遊べる遊具を設置してもらいたい。 絵具や工作など、家庭では準備等が煩雑なダイナミックに遊べるイベントを定期的に開催してもらいたい。 支援センターへの交通手段について、電車からの利便性は良く、市外から来られる方も多いが、市内で支援センターから離れた場所から来る方は駐車場が無く苦労していると聞いている。専用の駐車場は難しいかもしれないが、そのような人たちが来場しやすくなるような工夫をしてもらいたい。 サロン室からおむつ交換台まで行くためには一旦サロン室内の外に出なければならず、こどもの遊びが中断される。サロン室から直接おむつ交換台まで移動できるようにしてもらいたい。使用済みおむつ用のごみ箱を設置してもらいたい。 屋内広場 sola は雲のオブジェによって見通しが悪くなっており、こどもを見失うことがある。エレベーターも階段もあるので、危ない。 もみじの手の事務室は、個室でなく半オープンになっており、何かあった時や困った時などにも声をかけやすく、色々な相談もしやすい。入り口で保育士さんたちにあいさつしてもらえて、みんなに見守られていると感じる。リニューアル後も同じようなレイアウトにしてもらいたい。 木の温もりが感じられる遊具や昔から遊ばれてきたようなアナログなおもちゃを無くさないでもらいたい。	リニューアル後の施設の内容については、いただいた御意見を参考に、基本計画を策定する中で検討してまいります。 また、12 月に実施予定のパブリックコメントでは、より具体的なイメージを示すことができますので、ホームページ等で御確認いただき、御意見をいただきたいと思います。 駐車場については、中心市街地の他の公共施設においても現状では駐車場を整備していないことから、設置は難しいと考えます。 雲のオブジェについては、全面的に撤去する予定です。
---	--	---

4	厚木市以外の子育て支援センターにも行くが、厚木市ほど良い支援センターはないと思っている。サロン室内に保育士が多く、見守ってくれるので、こどもを安心して遊ばせることができるし、すぐに相談もできる。工事期間中も運営を続けてもらいたい。 サロン室内に四角いコンクリートがあり、角に緩衝材を貼ってもらっているが、危険である。リニューアル時に円柱にするなど改善してもらいたい。 はいはいの時期に畳の上で遊ばせられる場所が無いので、畳の空間を無くさないでもらいたい。 こどもを疲れるまで遊ばせたいので、アスレチックのような体を大きく使って遊べる遊具等を設置してもらいたい。海老名市にあるロマンスカーミュージアムは空間をうまく使っていた。 屋内広場 sola の遊具があるフリースペースにおいて、大きいこども(小学生など)が遊んでいる時は、小さいこどもを遊ばせることは危険である。年齢に合わせたゾーニングをしてもらいたい。 市外から利用している方からも、厚木市にはこのような子育て支援センターがあって良いと評判である。引き続き使用料は無料をお願いしたい。素敵なリニューアルを期待する。	子育て支援センターの体制については、リニューアル後も安心して御利用いただけるよう、見守り体制を検討してまいります。 また、リニューアル工事中は、入れ替え制など、利用について制限を設けさせてもらう可能性はありますが、別の場所で子育てサロンを引き続き運営できるよう検討してまいります。 サロン室内の四角いコンクリート柱の危険性は認識しており、緩衝材の設置等に努めておりますが、リニューアルの際には改善できるように検討します。 リニューアル後の施設の内容については、いただいた御意見を参考に、基本計画を策定する中で検討してまいります。 有料化については、厚木市への経済効果や、有料にした際に新たに発生する経費など、様々な角度から慎重に検討させていただきます。
5	講座等も含めて使用料金は引き続き無料にしてもらいたい。	有料化については、厚木市への経済効果や、有料にした際に新たに発生する経費など、様々な角度から慎重に検討させていただきます。
6	暑い中、こどもが公園で遊んで熱中症になりかけたことがあるので、全天候型で遊べる施設を整備することは大事だと思った。独創的でなくても良いので、他の施設の良いところを学んで整備してもらいた	リニューアルをするに当たっては、障がいのある方を考慮し、インクルージョンやバリアフリーの視点を持ってゾーニング等を検討してまいります。 また、障がいのあるこどもたちの中に

	い。 こども大綱の中で、差別や偏見の排除も書かれていると思うが、そのような人たちが利用しやすいような方策は考えているか。	は、集団の中に入っていくことが難しいこどももいるので、子育て支援センターに限らず、適切な場所で支援ができるように検討してまいります。
7	トイレにこどもが立って着替えができるようなフィッティングボードを設置してもらいたい。 リニューアルの際には屋内広場 sola の用途を整理してもらいたい。 保護者がリフレッシュできるスペースを整備してもらいたい。 遠くから来た人も支援センターが良い場所だと思ってもらえるように、有料化には反対です。	現在、8階トイレ前のおむつ交換場所において、フィッティングボードを設置しております。 リニューアル後の施設の内容については、いただいた御意見を参考に、基本計画を策定する中で検討してまいります。 有料化については、厚木市への経済効果や、有料にした際に新たに発生する経費など、様々な角度から慎重に検討させていただきます。